

## ICTを活用した対話的学習の効率化

### Microsoft Teamsを利用した対話的学習

1年「音楽Ⅰ」器楽演奏分野において、ICTを用いて効率的に対話的学習をし、短期間で演奏能力を向上させることができた。各自が、初めて扱う楽器での創意工夫等をYouTube等で調べながら、Microsoft Teams上のWordでの共同編集機能を用い、効率的に意見交換した。この方法により、各自が主体的に楽器に向き合い、周囲と意見交換しながら学習に取り組むことができる。

また、合唱等のグループ学習でも有効である。

### ICT活用のポイント

- Microsoft Teams上では共同編集が可能。グループ内での意見交換では意見を出せない生徒にも主体的な活動、興味関心の向上が可能となる。ただし、授業前のログインは必要。
- Teamsにより、授業ノート・振り返りシートの作成、発表時の相互評価シートの作成も可能。

### <バイオリン授業の様子>



### <意見交換シート>

バイオリン演奏の基礎を習得するために（音楽1③）

このファイルは、皆さんでつくるノートです。

次の授業までに、皆さんが感じた、調べた気づきについて、どんどんメモしていきましょう。短い時間で練習を最大限にできるようにするために、みんなで知識の共有をしましょう。

特に

- ・チューニング
- ・持ち方、握らし方
- ・早くうまくなる練習方法
- ・演奏上、気を付けること

クラス	番号	共有したいこと
6	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弓は水平に優しく軽くあてて一定のスピードで動かす</li> <li>・右手と左手を分けて練習する</li> <li>・左手は自分の強さや正しい手の角度を見つけること、そして鏡の前で構え方を見ることで見た目もよく改善出来る。</li> <li>・右手は無駄な力が入らないよう脱力する必要がある、そのため演奏、練習前にストレッチをして緊張をほぐす。</li> </ul>
6	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チューニングの時は、腕が動いたり、ずれたりしないように少しずつペグを動かす。</li> <li>・弓を持っている手に力が入らないようにする。</li> <li>・楽譜は下を指す肩の高さに保つようにする。</li> <li>・スピードを出して圧をしっかりと保って強く大きな音が出る。</li> <li>・肩を上げるのではなく、右肩をできるだけ下げずするようにすると、綺麗な音色が出やすい。</li> </ul>